



2023年6月2日

各 位

会 社 名 株式会社ハイレックスコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 寺浦 太郎
 (コード番号 7279 東証スタンダード市場)
 問合せ先 経理グループ担当執行役員 芦田 安功
 (TEL 0797-85-2500)

第2四半期累計期間業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年12月9日に公表しました2023年10月期第2四半期累計期間(2022年11月1日～2023年4月30日)の業績予想と実績に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会におきまして、最近の業績動向を踏まえ、同じく2022年12月9日に公表しました通期(2022年11月1日～2023年10月31日)業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年10月期の第2四半期累計期間連結業績予想数値と実績の差異
 (2022年11月1日～2023年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	143,300	2,800	3,400	1,900	50.65
実績値 (B)	142,945	△154	△279	△960	△25.59
増減額 (B - A)	△354	△2,954	△3,679	△2,860	-
増減率 (%)	△0.2	-	-	-	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年10月期第2四半期)	120,866	△416	531	△743	△19.82

2. 2023年10月期の通期連結業績予想数値の修正
 (2022年11月1日～2023年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	288,000	5,200	6,600	3,600	95.96
今回修正予想 (B)	285,100	3,100	3,600	1,300	34.65
増減額 (B - A)	△2,900	△2,100	△3,000	△2,300	-
増減率 (%)	△1.0	△40.4	△45.5	△63.9	-
(ご参考) 前期実績 (2022年10月期)	255,616	△4,856	△2,474	△7,120	△189.85

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間（2022年11月1日～2023年4月30日）の売上高は、世界各国において部材供給不足が前年より改善されたことによる顧客の増産及び前年同期比で円安となったことによる邦貨換算額の増加影響等により前年同期比で伸長する一方で、北米・欧州地域を中心に一部顧客において主に半導体不足による減産が継続したこと、中国地域において当社の主要顧客の生産が伸び悩んだこと等の影響もあり、全体としては概ね前回予想値と同水準で推移しました。営業損益については、主に北米地域において部材コスト高に伴う販売価格改定効果が当初見込んだ時期より後ろ倒しとなったこと及び労務費の抑制が当初想定より少なかったこと、中国地域においてコロナ政策緩和前のロックダウン対応等により想定を超えて労務費が増加したこと及び主要顧客の減産に伴う利益の減少影響等から、当初予算を下回り営業損失となりました。経常損益及び親会社株主に帰属する四半期純損益は、営業損益の下振れと期首から円高が進行したことに伴う為替差損の計上等により、当初予想を下回り損失計上となりました。

通期（2022年11月1日～2023年10月31日）の連結業績予想は、最新の情報に基づく販売予想と想定為替レートの見直しを行った結果、予想連結売上高は前回発表予想比で減少となる見込みです。一方、利益面におきましては、第3四半期以降で北米地域での販売価格改定を始めとした利益改善の取り組みを進めるものの、上期での損失を挽回するに及ばず、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想比で減少する見込みです。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上